

全国発信記事 ▲▽▲▽ 関西地方支部

▲▽▲▽歴代の国土交通大臣が集う「政策懇談会」で船員政策を要望▲▽▲▽

船員後継者の確保・育成は喫緊の課題

4月11日、神戸において公明党兵庫県本部主催の政策要望懇談会が開催され、本組合関西地方支部から浦隆幸関西地方支部長と山崎秀和関西地方支部副支部長が出席し、歴代の国土交通大臣が集う懇談会の中、本組合の活動方針に基づく船員の確保・育成を主とする意見要望書を斉藤鉄夫国土交通大臣に浦関西地方支部長より手交した

政策要望懇談会には、斉藤鉄夫国土交通大臣をはじめとする歴代の国土交通大臣（赤羽一嘉公明党兵庫県本部代表、石井啓一公明党幹事長、北側一雄公明党副代表）が出席した。また、懇談会に出席した伊藤たかえ参議院議員（公明党兵庫県本部副代表）も浦関西地方支部長からの要望と説明に理解を示した。

懇談会では赤羽一嘉公明党県代表のあいさつに続き、次の参議院選挙へ出馬を表明している伊藤たかえ参議院議員のあいさつが行われた。

次に斉藤鉄夫国土交通大臣から、意見要望は事前に拝見しており、国土交通省内の担当局長ならびに担当課と相談済みであるとして、意見要望に対する見解が述べられた。

鉄道・航空関係からの意見要望に対する見解が述べられた後、海事関係では神戸旅客船協会からの燃料油価格について見解が述べられた。

本組合が意見・要望したうちの1つの「船員後継者の確保・育成」については、斉藤鉄夫国土交通大臣から「国土交通省としても、船員の高齢化や後継者不足について深刻な問題と受け止めている。船員確保・育成を推進していくことを決意しており、船員を魅力ある職業としていくためには、船員の働き方改革の推進、労務管理の適正化、および4月から施行された海事産業強化法に基づく取り組みを、しっかりと進めていく。また、新人船員の雇用への助成など関係予算の確保に努めていきたい」との見解が述べられた。最後に石井啓一公明党幹事長より、閉会のあいさつが述べられ、19時に政策要望懇談会を終了した。